

第 2 期 摂津市子ども・子育て支援事業計画

令和 3 年度進捗管理について

第4章 子どもの成長を支える教育・保育の環境づくり

⇒ 本計画単体で進捗管理を行っています。

資料1-2

第5章 子ども・子育て支援施策の方向

⇒ 本計画の上位計画である『摂津市行政経営戦略』で
施策ごとに定められる分野計画の1つとして、
全分野計画を共通フォーマットで
進捗管理を行っています。

資料1-3

【参考】

次のP.1～2の内容が、摂津市行政経営戦略に掲載されている『第2期摂津市子ども・子育て支援事業計画』です（P.3は『第2期摂津市子ども・子育て支援事業計画』の56ページ）。

第5章はP.2にある大項目・中項目に沿って、各課の事業ごとに進捗管理を実施しています。



摂津市行政経営戦略

(第4次摂津市総合計画第2次改訂版)
(第2期摂津市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

令和3年度～令和7年度
(2021年度～2025年度)

～みんなが育む つながりのまち 摂津～



③分野計画（詳細はP. 2へ）

①分野

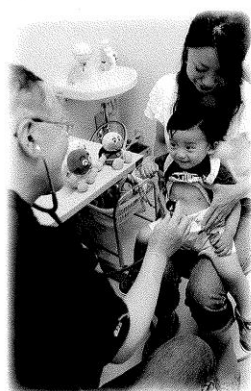
②施策名

⑥指標

分
野
計
画

子ども・子育て
支援事業計画

家庭・学校・地域で子ども・子育てを支援する環境づくり
●市民の子育てに対する関心の醸成 ●地域における子育て支援の充実 ●親育ちへの支援の充実
●子どもの健やかな成長を支える環境づくり
●親と子の心身の健康づくり・食育の推進
●発達に課題のある子どもへの支援
●児童虐待防止対策の強化 ●子どもの貧困対策の推進
子育てと仕事を両立できる環境づくり
●子育てと仕事が両立できる就労環境の充実
●男女共同参画の視点に立つ家庭生活の実現
●子育てに伴う経済的負担の軽減
●ひとり親家庭の自立支援
子どもが学び・育つ環境づくり
●子どもの健全な成長を支える活動の推進
●就学前教育・保育の充実
●学校教育の充実
●青少年の自立促進に向けた支援の推進
子どもが安全・安心に育つことができる環境づくり
●子どもが安全・安心に暮らせるまちづくり
●安全・安心な遊び環境の充実



福祉
7-4

子ども・子育て

現状と課題
地域で子どもを育む
核家族化、地域のつながりの希薄化等が進み、妊産婦や保護者の子育てに対する不安や負担等が増大しています。保護者の孤立は養育力の低下や児童虐待につながる恐れがあるため、地域で子どもを見守り育むことが必要となります。
保育ニーズへの対応
共働き世帯の増加や女性の働き方の変化などにより、保育の利用申込者数が年々増加しています。本市の保育定員は直近5年間で約420名拡大していますが、保育士の確保支援や計画的な施設整備による、待機児童ゼロに向けた取組が引き続き求められています。また、学童保育室についてもニーズは依然高い状況にあります。
親と子を守る支援と環境
児童虐待は増加傾向にあり、



指標 (KPI)

重要業績評価指標	基準値	目標値 (令和7年度)
保育所等の待機児童数	29人	0人
学童保育の待機児童数	13人	0人
就学前児童数	4,624人	4,558人
「地域で子どもを見守り育む環境が整っていると思う」と回答した市民の割合	63.0% (令和2年度)	68.0%

84 福祉

福祉 83

黒丸の数字は、次ページ以降との連動箇所です。

③分野計画（詳細）について

③分野計画（P.1の拡大）

分野 計画

子ども・子育て 支援事業計画

④施策の展開 （大項目）

※四角部

家庭・学校・地域で子ども・子育てを支援する環境づくり

- 市民の子育てに対する関心の醸成
- 地域における子育て支援の充実
- 親育ちへの支援の充実

子どもの健やかな成長を支える環境づくり

- 親と子の心身の健康づくり・食育の推進
- 発達に課題のある子どもへの支援
- 児童虐待防止対策の強化
- 子どもの貧困対策の推進

子育てと仕事を両立できる環境づくり

- 子育てと仕事が両立できる就労環境の充実
- 男女共同参画の視点に立つ家庭生活の実現
- 子育てに伴う経済的負担の軽減
- ひとり親家庭の自立支援

子どもが学び・育つ環境づくり

- 子どもの健全な成長を支える活動の推進
- 就学前教育・保育の充実
- 学校教育の充実
- 青少年の自立促進に向けた支援の推進

子どもが安全・安心に育つことができる環境づくり

- 子どもが安全・安心に暮らせるまちづくり
- 安全・安心な遊び環境の充実

⑤施策の展開 （中項目）

※「●」の各項目



第5章 子ども・子育て支援施策の方向

1 家庭・家族・地域で子ども・子育てを支援する環境づくり

〔1〕市民の子育てに対する関心の醸成

5

地域住民の多くが子どもたちの健やかな成長や子育てへの関心・理解を深め、地域において子どもを守り、育てていくことができる環境づくりが大切です。

① 社会全体で子育てを支える意識啓発の推進

取 組	担当課
●子育てに関する意識啓発の推進	子育て支援課・保健福祉課 出産育児課
次代を担う子どもを生み、育てることの重要性や妊婦が生活しやすい環境づくりを図るため、広報誌や関係機関との連携、マタニティマークの普及など多方面から啓発の充実を図ります。	
●イベント等を通じた啓発活動の推進	生涯学習課
青少年指導員連絡協議会や子ども会育成連絡協議会、PTA協議会と連携し、各種行事やイベントなどで、子育て環境の整備に向けた啓発活動に取り組みます。	

〔2〕地域における子育て支援の充実

5

家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の保護者の不安や孤立感の解消のため、地域の身近なところで子育て相談や仲間づくりができる場づくりが重要です。
また、子育てに関する不安や負担感の軽減・解消をはじめ、子ども・子育てに関する事業の連携を図ることができるように、相談支援や情報提供の充実が必要です。

① 地域の子育て支援施策の充実

取 組	担当課
●子育てボランティアの育成・支援	出産育児課
広報誌への掲載や子育て講座等をはじめ、様々な機会を通して、ボランティア登録の呼びかけを実施します。	
●子育てサロンを通じた交流の場の提供	保健福祉課
校区等福祉委員会では、市内7か所で子育てサロンを実施し、地域の人との交流や地区担当保健師による育児相談ができる場を提供します。	
●保育所・幼稚園等の地域子育て支援の充実	こども教育課
各就学前施設が、地域の親子を対象に園庭開放や赤ちゃん教室などを実施し、地域の子育て支援としての機能を担います。	
●児童センターの地域子育て支援の充実	子育て支援課
地域の親子の交流の場・小学生の遊び場としての機能を確保するとともに、利用者のニーズを把握し、地域子育て支援の充実を図ります。	

取 組	担当課
●ブックスタート事業の充実	出産育児課
4か月児健診時に、市内NPO法人の協力のもと絵本の配布や紹介を行います。	

- 子育て短期支援事業（ショートステイ事業）（再掲 P48）
- 地域子育て支援拠点事業（再掲 P48）
- 一時預かり事業（再掲 P49）
- ファミリー・サポート・センター事業（再掲 P52）
- 養育支援訪問事業（再掲 P54）

② 子育てに関する相談窓口の充実

取 組	担当課
●地域子育て支援センター・つどいの広場の子育て相談の充実	出産育児課
地域子育て支援センター及びつどいの広場担当者会議にて事例検討を行うなど、関係機関で情報の共有や連携を強化し、相談体制の充実を図ります。	
●保育所・幼稚園等の子育て相談の充実	こども教育課
施設利用の保護者のほか、地域の方を対象とした園庭開放や親子体験教室等で、子育て相談を行うとともに、幼稚園教諭・保育士等の子育て相談のスキルアップを図ります。	
●家庭児童相談課における相談機能の充実	家庭児童相談課
心理士や社会福祉士などの専門職を配置し、発達や虐待など子どもに関する様々な相談を行うとともに、専門職のスキルアップを図ります。	
●健康育児相談による支援の充実	出産育児課
保健師・栄養士・保育士等が、育児相談や身体計測を通じて、乳幼児の発達・育児や栄養に関すること、遊び方、関わり方等の支援を行い、子育ての不安軽減を図ります。	
●学校での教育相談の充実	教育支援課・学校教育課
・各校に配置しているスクールカウンセラーが保護者の悩みの早期解決をめざし、相談面接を行います。 ・各中学校区に1名配置しているスクールソーシャルワーカーが、各関係機関と連携して不登校や虐待等、課題を抱える児童生徒やその家庭の生活基盤の改善を支援します。 また、スクールソーシャルワーカー連絡会を開催し、関係機関連携や支援方法等について情報の共有を図ります。	
●教育センターでの教育相談の充実	教育支援課
児童生徒・保護者・教職員に対し、臨床心理士等による教育相談、心理療法、親子並行面接などを実施、「おなやみ相談電話」などを設置します。	
●民生委員・児童委員、主任児童委員の相談支援活動の推進	保健福祉課
民生委員・児童委員等、地域の子育て支援関係者による相談支援活動を推進するため、子育て支援ネットワーク等を通じ、課題の共有・連携強化を図ります。	

- 利用者支援事業（再掲 P53）

【子ども・子育て支援事業計画】 ③

施策の展開（大項目）	1家庭・学校・地域で子ども・子育てを支援する環境づくり ④					
KPI（指標）	就学前児童数					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値（令和7年度）
	減少抑制	4,624人	4,577人	4,557人		4,558人
KPI（指標）	「地域で子どもを見守り育む環境が整っていると思う」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値（令和7年度）
	増加	63.0%（令和2年度）	63.0%	58.2%		68.0%

中項目	1市民の子育てに対する関心の醸成 ⑤		分野計画参照ページ	P56
関連する主な事業	令和3年度 の取組実績	分析・考察		
子育て世代包括支援事業 出産育児課	・ 妊娠届で来庁された全ての方にマタニティマークを配付した。	・ 引き続き、マタニティマークを配付し、妊産婦が生活しやすい環境づくりにつなげる。		
青少年指導員事業 生涯学習課	・ 青少年指導員連絡協議会と連携し、次代を担う青少年のすこやかな成長を願う気持ちを広く市民に啓発するため、青少年健全育成ポスターを作成し、広報せつにつに掲載するとともに、市内広報板やコミュニティプラザ・ロビーに掲示した。	・ 感染拡大防止対策や新しい生活様式に応じた啓発方法を検討する。		
こども会育成事業 生涯学習課	・ 子ども会育成連絡協議会と連携し、摂津市こども会親善スポーツ大会を開催し、こども会相互の親善と育成に役立つ環境づくりを支援した。	・ 感染拡大防止対策や新しい生活様式に応じた啓発方法を検討する。		
PTA協議会育成事業 生涯学習課	・ 市内のこども達の笑顔の顔写真を撮影し、モザイクアートポスターを作成した。モザイクアートポスターを観てもらった人にも笑顔になってもらえるよう企画し、近隣の商業施設などに展示した。	・ 感染拡大防止対策や新しい生活様式に応じた啓発方法を検討する。		

※Ⅰ ⑤施策の展開(中項目)に紐づく各課の事業が記載されています。